

(一財)長崎県剣道連盟

広報誌 第37号

剣道だより (KENDO Nagasaki)



2024年(令和6年)の年頭のご挨拶(1)

(一財)長崎県剣道連盟 会長 灰谷達明



2024年の新年を寿ぎますとともに、長崎県剣道連盟の更なる飛躍を祈念してご挨拶を申し上げます

昨年は、未だコロナ禍の終息が見えないこと、ウクライナ侵攻問題が難局を迎えている等々危惧するべきことを冒頭で述べましたが、本年の見通しも必ずしも楽観的で明るいことばかりではないようです。しかしながら、ここにきてコロナ禍の猛威により収束の道筋が実感され、面マスクを外しただけで、これほど呼吸が楽なのかと思知らされました。

日々の稽古や各種行事が徐々に復活し、従来の活気を感じる事が多くなって喜ばしいことですが、更に気を引き締めて参りましょう。

一方で“禍を転じて福と為す”数年来指摘されてきた鏝競り合いの乱れが、コロナ禍における暫定的な試合審判法により、速やかに技を出し、分かれ、間合いを取るという方向性が確立されて参りました。

さて、本県の剣道界に目を移しますと、一昨年島田貴文先生に続き、藤原昌史理事長が悲願の剣道八段合格を果たされ、誠に大きな希望の灯を燈していただくこととなりました。

また、若い力の生みなぎる活躍～全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会(中学の部)優勝、全国定時制・通信制高等学校剣道個人戦優勝中山敬心(佐世保工業高校定時制)、全国高等学校剣道競技大会男子個人3位戸田優人(長崎南山高校)、特別国体剣道競技少年女子準優勝(長崎県チーム)、玉竜旗高等学校剣道大会における長崎南山高等学校準優勝の活躍は見事でした。

剣道以外でも、長年にわたり、杖道界を支えてこられた橋本幸一部長の杖道七段ご昇段、全日本居合道大会(六段の部)3位入賞の畑中健佑選手等着実な成果を示していただきました。

数々の大会や試合での活躍は本県における会員皆様の日々の努力の賜物と敬服するところでございます。県内4か所で開催しております合同稽古会では年々参加者が増える傾向がみられ、充実した稽古が認められます。

剣道人口の減少は正に喫緊の課題であり、剣道人口が共有するところでございますが、地域の職域の稽古が活気に満ち、楽しく良き汗をかくことこそが、剣道の良さを広める最大の戦略と確信するところです。

「ウサギ」年の昨年に劣らず、「辰」の如く飛躍して参りましょう。



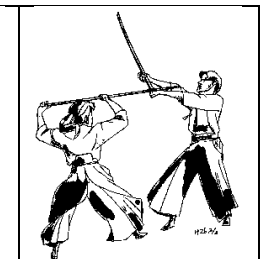
特別国体剣道競技少年女子準優勝 (長崎県チーム 少年女子の部)



全日本都道府県対抗少年剣道大会優勝 (長崎県チーム 中学生の部)



玉竜旗高等学校剣道大会 準優勝 (長崎南山高等学校)



2024年(令和6年)の年頭のご挨拶(2) 各専門部より

より充実した講習会を目指して.....審査・審判委員会 松尾耕次

新年明けましておめでとうございます。皆様には穏やかで楽しいお正月をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、それまで猛威を奮っていた「新型コロナウイルス感染症」も落ち着きを見せ始め、各種大会や審査会等予定通り開催することができました。これもひとえに長崎県剣道連盟会長をはじめ関係役員の皆様、大会運営に携わっていただいた各協会の皆様並びに審判及び審査に当たっていただきました先生方の御協力の賜物と深く感謝申し上げます。

本年も、大会におきましては、新型コロナウイルスが収束するまでの暫定的な試合審判法を維持しつつ、感染対策を徹底しながら開催していきたいと思っております。審査会においても、県南、県央、県北に初段から5段までの審査及び各地区における3段までの審査を実施することとしておりますので関係各位の皆様の御協力をお願い申し上げます。

また、昨年は、藤原昌史理事長が見事8段に昇段されたほか、6段、7段の審査においてもたくさんの方が昇段されており大変喜ばしい限りであります。本年もたくさんの方が昇段されますよう、2月18日に予定している中央受審者講習会では、より充実した講習会となるよう8段の先生方に講師をお願いし、適切な個別指導を受けていただくよう計画をしているところであります。たくさんの方が受講されることを期待しております。

結びに令和6年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう御祈念申し上げますとともに長崎県剣道連盟のますますの御発展をお祈り申し上げ挨拶とさせていただきます。

竜に翼を得たる如し.....強化委員会 岩松正直

謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年は強化委員会の活動にご協力頂きありがとうございました。強化委員会の活動の目的は文字通り長崎県剣道連盟の強化です。活動内容としましては各種全国大会の予選会の実施・選手選考、年4回長崎・諫早・佐世保・大村の合同稽古会、県下9地区での少年剣道基本・強化錬成会、月2回第一、第三水曜日、西陵高校武道場19:30～参加自由の国体強化稽古会等を通しての会員の皆様の強化を目指しています。

昨年は喜ばしいことに中学生、高校生の全国大会での素晴らしい活躍が多々ありました。以前からの活躍はあったのですが、それを一般まで繋げていけてないのが長崎県剣道連盟の現状です。

本年も上記の活動を通して長崎県剣道連盟の強化・発展を図っていきたくと考えていますので長崎県剣道連盟会員の皆様の強化事業、活動への積極的な参加をお願いします。

最後に本年も長崎県剣道連盟、会員皆さんが「竜に翼を得たる如し、」のご活躍をされ素晴らしい一年となりますよう祈念申し上げます

輝かしい1年、飛躍の年「昇龍」となるように.....普及委員会 古川俊樹

新年明けましておめでとうございます。皆様にとりまして輝かしい1年、飛躍の年「昇龍」となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

普及委員会では、例年、「少年基本・強化錬成会」を各地区剣道協会のご協力のもと実施しておりますが、年々、少年少女剣士の参加数が減少、特に離島地区の激減には驚きを隠しきれません。

普及委員会としましては、引き続き普及・広報に努めるとともに、子供たちには伝統文化である剣道を正しく伝え、子供たちが将来立派な社会人となれるよう努めてまいりたいと考えております。

各地区・道場におかれましては、引き続き普及・広報活動にご尽力お願い致しますとともに、本年もどうぞよろしくお願い致します。県剣道連盟、各地区剣道協会の益々の発展と皆様のご多幸をお祈り致します。



剣道を通して交流を行い、子育てをしながらでも剣道ができる環境づくり……女子委員会 福田美佐子

新年明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。

2024年も皆様にとって明るく希望溢れる1年となりますようにお祈り申し上げます。今年の女子委員会は、女性が年齢や職業に関係なく、剣道を通して交流を行い、子育てをしながらでも剣道ができたり、子どもと一緒に(再び)剣道を始めたりする「場」をつくり、誰もが気軽に参加できる行事を考えています。そのためには試合や講習会が開催される時には保育ルーム等を設置し、子育ての中の方でも参加できるような環境整備が急務と考えます。

現在、全国でも女性が子供たちとともに剣道をすることが、剣道人口減少の対策のひとつになるのではないかと期待も大きくなっています。

それぞれの生活の質の向上や心と体の健康づくりのためにも、今年は皆様にもご案内できるように尽力いたしますので、その折にはご協力お願いいたします。

また、同時に女子の競技力強化も忘れてはいけません。昨年も少年女子の活躍は素晴らしいものでした。しかしながら、成年女子はしばらく成績を残せていません。県予選会から一人でも多くの参加者を増やし、長崎県女子の力を結集して「チーム長崎」で盛り上げていきましょう。

最後に長崎県女性剣道の輪が広がり、ますます発展できるよう努めて参りますので、会員皆様のご理解とご協力、先生方のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

地域社会との連携を強化し杖道が地域社会においても根付いていく……杖道部 橋本幸一

剣友の皆様、謹んで新年のお喜びを申し上げます。私事ですが、昨年は念願でありました、長崎成杖会発会30周年記念演武会を開催することが出来ました。今年は、さらなる飛躍の年となりますよう武道の道を邁進する所存です。今年は、感染症も収束に向かい幅広い層に向けて杖道の普及拡大に力を入れ、多くの皆様に杖道の素晴らしさを広く知っていただけるよう尽力してまいります。

さらに、今後の展望として地域社会との連携を強化し、杖道が地域社会においても根付いていくことを目標に掲げ皆様のご支援とご協力により、一層の成長と活動の充実を目指してまいりますので、引き続きご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。結びに令和6年が皆様にとりまして希望に満ちた素晴らしい一年になりますよう祈念申し上げご挨拶いたします。

礼節を重んずる……心の修業と技の修業を伴う稽古……居合道部 高木志伸

新しき年を迎え、皆様のご多幸とご清武を祈念いたします。長崎県剣道連盟居合道部は昨年一年間、居合道会員の団結、連携を強くできるように事業推進にあたってまいりました。これからも会員同士が共に学びあい「交剣友愛」の輪を広げたいと思います。

居合道部では心の修業と技の修業とが伴うようにするために、感謝を以って稽古にあたるように努めていきたいと思っております。

そのことで一昨年、役員改選にあたり、女性理事を3名任命し女子居合道の普及、更なる発展を目指し、様々な情報収集や活動をしてきました。また、女性ならではの視点から長崎県剣道連盟居合道部に「新しい風を吹き込む」ことができました。

また、長崎県剣道連盟剣道祭では紅白試合の中に居合道、杖道の試合に3組出場することができました。若年層においても居合道の普及、更なる発展や、様々な情報収集や活動を目指し、剣道同様に全国でも活躍する選手育成や稽古会の開催など魅力ある居合道部となることを期待しています。

日頃より、稽古に対する熱い思いや、弛まぬ努力を続けたいと思っております。今年度も全日本剣道連盟並びに長崎県剣道連盟とより深く連携をとり、長崎県剣道連盟居合道部の活動が剣道の理念に沿ったものになるよう努めていきたいと考えておりますので、県剣道連盟会員皆様の暖かいご指導とご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。それでは皆様にとって、最良の年になりますように祈念申し上げます。

